INFORMATION & OTHERS

レースの楽しみ方は人それぞれ 自分だけのヒーローを探そう!

横一列のスタートから全開のエンジン音とともに1コーナーになだれ込むライダーたち。そして大空に舞い上がるジャンプ。コースサイドのお客さんは、間違いなくモトクロスならではの迫力に圧倒されると思います。様々なモータースポーツ競技の中で横一線のスタートはモトクロスだけだと言われています。1コーナーを真っ先に立ち上がることをホールショットと言うんですが、それは針の穴を通すくらい狭き門だから。

スタートでトップに立てばレースを有利に組み立てられます。それだけに1周目の混戦バトルは熾烈です。でも、トップを走っているのがどのライダーで、お目当ての選手はどこにいるのか、実況放送が伝えているのはどのバトルのことなのか、それがわかるようになるまでは結構大変。だから最初は、ゼッケン1を付けたチャンピオンはどこを走っているか探すことから始めてみてください。

そのゼッケンですが、白地がIA1、黒字がIA2、青がIB... なんですが、レディースも白地だし、よく見たらIA1にもIA2にも赤いゼッケンが混じってますよね。これは前年度トップ10のライダーだけが付けることを許されるプレミアムカラー。ゼッケンの数字は去年のランキング順なので、赤は強い、数字の若いライダーは速いと覚えてください。

IB OPEN には赤ゼッケンがいないし IA クラスには 01〜010 を付けるライダーがいますよね。彼らは今年 IB OPEN から IA クラスに昇格したばかりのルーキーたち。先輩たちの速さやすごさを目の当たりにして、迫力に押されてみんなドキドキしているはずです。ルーキーじゃなくてもスタートの前になんか、ホントに口から心臓が出ちゃうんじゃないかってくらい緊張するんです。そんな時は観客の応援が何より力になります。選手紹介やサイティングラップの時に、落ち着いて頑張れよって声をかけてあげてください。

元全日本チャンピオン 富田俊樹が教える
SUGOはココを見ろ!

みなさんこんにちは。IA2&IA1チャンピオンを経て、今はヤマハの開発ライダーをしている富田俊樹です。第1戦九州から中1週間、開幕戦で思うような結果を出せなかったライダーは気持ちを切り換えてって言いたいところですが、レースが立て続けだとその余裕もなくて、みんなとにかく必死で…という状況だと思います。ただここSUGOは、全日本会場の中でも特にラインが沢山出来るコースで、バッシングのチャンスも増えるので、その分抜きつ抜かれつの実力勝負を堪能できると思います。特に巻き返しを狙っているであろう地元の渡辺選手に注目かな。同じく地元の西條選手、開幕戦IA1初レースでいきなりいい結果を出しましたからね。いい意味で調子に乗って快進撃を期待したいなと思ってます。これからもモトクロス界を盛り上げて行きたいというトッチ君の活動はSNSで。Instagramのアカウントは「toshiki_317」です。登録お願いしま〜す!!

今大会。初めてレース観戦するという方も大勢いらっしゃると思います。選手紹介で手を振ってくれたとか、スタート前に声を出して気合いを入れていたぞとか派手なウエアーが目立つとか、少しでも気になるライダーが見つかったらプログラムをチェ〜ック。誰か一人のライダーに的を絞って観戦すると、レースの展開が良く分かると思います。スタートして一桁ゼッケンのライダーが後ろの方にいたら、何かアクシデントが起きたかって思えるし、そうじゃない、大きな数字やルーキーたちが前の方を走っていたら、そのライダーは相当頑張ってるって思ってください。

レース中の途中経過は、予選、決勝を通じ、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスはこの新聞の1番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アカウントにアクセスできるはずです。

声援がレースを盛り上げる 声を出して応援しよう

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。ビッグチームだとポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、一緒に来た子供さんは特に、何人分ゲットできるか「ゼッケンステッカーくださ〜い!!」とパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。

コースを移動しながら最適な観戦ポイントを探すも良し。早めにテント下の観覧席に陣取るのもあり。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。興味のある方は、モトクロスウェアーの中に着けている装具なども出店ブースでぜひご覧になってください。

スタンド席に陣取って見るのもいいし、コースを移動しながら最適な観戦ポイントを探すも良し。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。興味のある方はヘルメットやウエアの中に着けている装具なども出店ブースでぜひご覧になってください。そして今回、ドゥカティ仙台さんがブースに、国内では初お披露目となるイタリア製の新型モトクロッサー、ドゥカティ Desmo450MX を展示するとの情報も。ロードレースの世界でドゥカティと言えば、トップカテゴリーの motoGP クラスでここ数年無敵のメーカー。その技術を注ぎ込んだニューマシン。おそらく日本のメーカーのエンジニアさんも、カメラを携えて取り囲むんじゃないかと思います。興味のある方はこちらもぜひ。

シーズンオフも LINE でお届け MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MXING」は今年も LINE 公式アカウントを使って配信しています。料金は基本タダ（笑）。今大会終了後にはシーズンの総括レポートや MXoN を含めた世界と日本のモトクロスの現状なんかもお届けしちゃいます。みなさんぜひお気軽にご登録ください。

編集後記

3ページ目にちょっと書きましたが、水曜日までタイに行っていました。Thailand MX 選手権の第4戦と第5戦が行われたのはムクダハーンというタイ東部の町でアジアの大河メコン川がゆったりと流れ、川の向こうはラオスというロケーション。町には本格コースが二つあって、一昨年日本に来たタイのチャンピオン、パヌポン選手や今回 JX クラスと 125 クラスに出場するアランチャイ選手らタイやアジアで活躍するトップライダーを輩出してきたんです。木金と土日のダブルヘッダーってどう言うことって不思議だったんですが、4月のタイは最も暑い時期で、ソンクラーンっていう旧正月のお祭りがあり、学校は2カ月、企業は1週間くらいお休みになるんだとか。とにかく暑くてアツかったタイ。そんなわけで、アランチャイ選手を見かけたらサワディー(こんにちは)って声かけてあげてください。大忙しだったけど楽しかった。また行きタイ!!

MXING & MC Square 木田 淑

idemitsu

D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ 2025 のJX85クラスと125ccクラスに、タイ北東部ムクダーハン出身の14歳アランチャイ・プラヨングラット選手がレーシングチーム鷹のサポートを受けて参戦します。この参戦に当たっては、チャイワット・プラヨングラット氏、FMSCT 会長のトンチャイ・ウォンサワン氏、出光アポロ・タイランド社長の公荘雄一氏と執行役員のタナサック・ワハウィサル博士、そしてタイ MX 関係者の誰もが、2024FIMアジア選手権JX85チャンピオンのアランチャイ選手を支援出来たことを誇りに思います。彼の全日本選手権参戦は4年目を迎え、MFJとFMSCTの友好関係を築いて来ました。長年に渡っての両国の素晴らしい協力関係に心より感謝申し上げます。

RIDING SPOT
PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまで
バイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

D.I.D
DIRT STAR

全日本モトクロス新聞
MXING
制作・発行／MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:https://www.mxing.com
出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:https://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会毎発行・無料

PREVIEW-Sports Land SUGO

誰よりも熱くアグレッシブな走りを見せて開幕戦パーフェクトVという最高の結果を引き寄せたチャンピオン#1ジェイ・ウィルソン その快進撃を止めるのは果たして誰だ!! Photo/H.Kawai

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2025 第2戦SUGO大会は4月26〜27日に宮城県柴田郡村田町のスポーツランドSUGOインターナショナルモトクロスコースで開催される。開幕戦HSR九州大会から中一週で行われるシーズン序盤の重要な戦い。IA1クラスはジェイ・ウィルソン、IA2は中島漱也、LMXクラスは川井麻央とチャンピオンがシーズンの好スタートを決める中、巻き返しを計りたいライバルたち。SUGOの表彰台の頂点に立つのは誰か注目して欲しい。

白熱のバトルで盛り上がろう!
1.トップライダー&地元選手をチェック!
2.お気に入りのライダーを一人見つける!!
3.モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4.頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

開幕戦パーフェクトVで4連覇へ 最高のスタートを決めたジェイ

全8戦19ヒートで行われた昨シーズン、開幕からの5連勝を含む11勝をマークして '21 年の IA2 クラスに続き、3 連覇を達成したチャンピオンの**ジェイ・ウィルソン**（#1／ヤマハ）。日本人ライダーでは昨年雨の第3戦 HSR 九州で**大倉由揮**（#4／ホンダ）と**横山遥希**（#2／ホンダ）がジェイの連勝に待ったをかけたものの国内最高峰 IA1 クラスにおいてもその差は歴然。正に圧倒的強さで立ちはだかるジェイに対して、日本のトップライダーたちがどんな戦いを挑むかが、それが今シーズンの大きな見所となる。

このシーズンオフ、横山はニュージーランドとオーストラリアで。大倉はヨーロッパに遠征しそれぞれ異なるアプローチで速さに磨きをかけ全日本の舞台に戻ってきた。もちろん打倒ジェイを目標に掲げるのはこの二人だけではない。**能塚智寛**（#5／カワサキ）もかつてヨーロッパで修行し、世界のスピードを身に付けたライダー。昨シーズンは怪我でランキングを落としたものの、**大城魁之輔**（#8／ヤマハ）もトップ争いを繰り広げる力を持ったライダーだ。

荒れたコンディションに強い**大塚豪太**（#6／ホンダ）や**安原 志**（#7／ホンダ）、昨シーズンは怪我で調子を崩したものの本来の速さを取り戻した**内田篤基**（#10／カワサキ）も上位を狙えるライダー。更に IA2 クラスからステップアップしていきなり6位入賞という大物ぶりをアピールした**西條悠人**（#37／カワサキ）や**浅井亮太**（#38／ヤマハ）にも注目。ジェイの快進撃をなんとか止めたいライダーたちと、ライバルたちのレベルアップを想定し更に強さに磨きをかけて来たジェイ。テクニカルかつダイナミックな SUGO を舞台に、どんなバトルが繰り広げられるか、激しいレースに期待したい。

新チャンピオン中島と横澤 ライバル同士の激戦に注目

伸び盛りの日本人ライダーが激突する IA2 クラスは昨シーズン**中島漱也**（#1／ヤマハ）と**横澤拓夢**（#2／ホンダ）が大接戦を演じ、最後は中島が横澤を突き放して初のタイトルを獲得した。開幕戦ではその中島がゼッケン1に相応しい走りでスポット参戦した強豪**ブライアン・シュー**（#53／ガスガス）と激しいバトルを繰り広げ、更なる成長をアピール。中島と、悲願のタイトルに挑む横澤。ここに若さが武器の**田中淳也**（#4／ヤマハ）や**柳瀬大河**（#5／ホンダ）がどう絡むか。**鴨田 翔**（#6／カワサキ）や**佐野雄太**（#11／カワサキ）、**福村 鎌**（#12／スズキ）や**池田 凌**（#13／カワサキ）、クラス最年少の**吉田琉雲**（#14／ホンダ）らがどう挑むのか。若手同士、若手と中堅ライダーの激しい攻防に注目したい。

女王川井を脅かす新たなライバルの出現はあるか?

昨シーズン、マシンの規定違反により開幕戦のポイント剥奪という窮地から懸命に挽回し、大逆転で自身4度目の LMX クラスチャンピオンに輝いた**川井麻央**（#1／ホンダ）。一方宿敵の**本田七海**はこのクラスを離れ IB OPEN へのステップアップを表明。また昨年の開幕戦、川井失格の繰り上がりで初優勝を手にし、ランキングも3番手へと急成長を見せた**川上真花**（#3／ヤマハ）は怪我のためシーズン序盤を欠場。更にランキング5番手の**瀬尾 柚姫**からは学業に専念するためレース活動の休止が伝えられ、ここに来て川井はライバル不在の状態に。

迎えた開幕戦、川井は得意のスタートを決めて先行する**箕浦未夢**（#6／ホンダ）を徐々に追い詰め確実に逆転して見せた。全戦全勝を目標に掲げた川井が独走するのか新たなライバルが台頭するのか、**楠本菜月**（#5／ホンダ）や開幕戦で初表彰台に上がった**穂苅愛香**（#8／ヤマハ）に加え**赤松樹愛**（#7／ホンダ）、**ペレーラ瞳**（#11／ガスガス）ら若手の活躍にも期待が寄せられる。

IB OPEN や JX、キッズからベテランまでゼッケンと名前を確認しながら地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2025スケジュール

第1戦	HSR九州大会	4月 13日	熊本県／HSR九州
第2戦	SUGO大会	4月 26〜27日	宮城県／スポーツランドSUGO
第3戦	関東大会	5月 17〜18日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第4戦	中国大会	6月 14〜15日	広島県／世羅グリーンパーク弘楽園
第5戦	近畿大会	9月 20〜21日	奈良県／名阪スポーツランド
第6戦	関東大会	10月 18〜19日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第7戦	MFJ-GP	11月 1〜2日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D® 全日本モトクロス選手権 第2戦 SUGO大会 開催おめでとうございます。

SUZUKI
YAMAHA
Revs Your Heart

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、今大会のイムスケジュール、予選結果（決勝スターティンググリッド）、リアルタイムリザルト（決勝結果）の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。